

# 平成21年度本部事業報告

戦後初めてともいえる本格的な政権交代が行われた本年度は、既存の概念が覆されるような「変化」が急速に訪れた年であったが、景気回復というには程遠い状況が続き、他国に比べても、日本経済の回復は遅れをとった年でもあった。

こうした不透明感の漂う中で、包装関係者にとっては企業の社会的責任と包装との関わりへの理解を深め、社会のニーズに対応した包装のより高度な開発や改善に取り組んでゆくことが今まで以上に求められた。特に、食品に対する安心・安全への関心が大変高まっている今日、トレサビリティの浸透とこれに関連する高度なシステムの構築は、食の信頼に向けた取組みとして消費者に対する大きな命題となった。また、地球規模で拡大しつつある環境問題に対しては、省資源・省エネルギー、リサイクル、そして有害物資を含有する製品の不使用やグリーン包装の推進等に、企業の責任として取り組む姿勢が一層重要となった。

このような状況の中で、協会事業は年度活動方針および事業計画に沿って展開され、例年通りの成果をあげることができた。特に、協会の柱となっている包装人材育成事業（管理士講座、包装アカデミー講座、等）や情報提供事業は当初計画通りの成果をあげることができた。また、9月に開催した暮らしの包装商品展は、高校生から高齢者まで大変幅広い層からの来場者を得て、これも当初の計画通りに開催することができた。来場者の半数は消費者であり、NHKニュースや日テレ24ニュース等で取上げられ、大きな話題となった。

しかしながら、昨今の包装を取巻く厳しい経営環境の中で、本年度の会員企業の退会において高い数字が記録された。事務局では現在、本件に対処するため会員部の強化や全国にある支部との連携のもとに新たな会員の増強に繋げるための事業の発掘等に取り組んでいる。会員増強への対応は新年度の重要課題のひとつとなっている。

## 第1 諸会議

- |   |                       |            |
|---|-----------------------|------------|
| 1) 第47回通常総会                               | 5月28日(木)              | 東京會館       |
| 小江紘司会長の退任に伴い、足立直樹副会長(凸版印刷(株)社長)が新会長に就任した。 |                       |            |
| また、池田弘一理事(アサヒビール(株)会長)が副会長兼関東支部長に就任した。    |                       |            |
| 2) 第90回理事会                                | 5月21日(木)              | 東京會館       |
| 3) 常務理事会                                  | 隔月開催(年6回/第341回~第346回) |            |
| 4) 第101回運営委員会                             | 5月11日(月)              | JPI会議室     |
| 5) 第94回全国支部連絡会                            | 5月11日(月)              | JPI会議室     |
| 第95回全国支部連絡会                               | 11月19日(木)             | 福岡国際会議場会議室 |
| 6) 技術参与会                                  |                       |            |

## 第2 事業

### 1. 調査研究

1) ISO/TC122 (包装) の国際幹事国 (事務局) としての活動

- (1) スウェーデンからTC122傘下にSC (サブコミティ) 4 (包装と環境) の新設に関する提案があり、9月に開催されたISO理事会で本件が決議承認された。
- (2) 上記に基づき12月10日・11日にストックホルムにおいて第1回SC4会議が開催され、15ヶ国が参加した。
- (3) もう一つの幹事国であるイランを補佐して、第15回総会 (2010年開催) の準備を進めるとともに、ISO規格の定期見直しを実施した。

2) ISO/TC122 (包装) に関する調査研究

次の6件の調査研究を行い、それぞれの結果を3月に答申した。

- (1) 「包装の品質要件及び試験」に対して包装貨物試験法と試験規格、危険物の輸送容器および安定性試験などの規格の定期見直しに対する調査
- (2) 「ユニットロード関係のISO規格の定期見直し」に対する調査
- (3) 「ランダム振動試験方法 (ISO13355)」の改正に関わる調査
- (4) 日本が提案した「包装のアクセシブルデザイン」に関する国際規格化の調査研究
  - \* TC122/WG (ワーキンググループ) 9としての国際会議の開催
  - 第1回 5月12日～13日 米国・ミシガン州立大学 日本から3名参加
  - 第2回 1月19日～20日 スウェーデン・ボルネ市 日本から3名参加本年度のテーマである「包装への一般的要求事項」と新たに提案された「開封性」に関する協議が行われた。
- (5) 「幼児保護包装の定期見直し」に新たに参画し調査
- (6) 「環境配慮包装に関する国際標準開発」に関する調査研究

欧州規格委員会 (CEN) が作成施行中の欧州規格と日本が起案したアジアガイドラインの調整を図るため、CENに新たなSC4を立ち上げるよう提案し、受け入れられた。

  - \* 事前戦略会議 11月9日～10日 ベルギー・ブリュッセル
  - 4ヶ国・12名が参加 (含、日本から3名)
  - \* 第1回SC4会議 12月10日～11日 スウェーデン・ストックホルム
  - 15ヶ国・69名が参加 (含、日本から6名)

3) JIS制定・改正に関する調査研究

5年経過したJISの定期見直しを行うと共に、下記に関する改正作業を行った。

- (1) 高齢者・障害者配慮設計指針—包装・容器—危険の凸警告表示—要求事項
- (2) 包装用語

上記調査研究はすべて政府関係機関からの委託事業として実施された後、報告書としてまとめられ、3月末日に提出された。

4) 平成20年の日本の包装産業出荷統計に関する調査研究

包装資材容器出荷金額 6兆2,268億円 (前年 6兆2,157億/前年比 100.3%)

包装機械生産金額 4,876億円 (前年 4,762億/前年比 102.4%)

合計金額 6兆7,144億円 (前年 6兆6,919億/前年比 100.3%)

5) 包装技術教育高度化に関する研究・開発

- (1) カーボンフットプリント（CFP）日本フォーラムへの参加およびこれに関する商品別算定基準（PCR）作成等への参画
- (2) 製品含有化学物質の管理および情報伝達・開示（REACH）についての輸送包装ガイドライン作成への参画

## 2. 経験交流

### 2-1 海外交流

1) アジア包装連盟（APF）との連携

(1) APF 活動戦略会議

4月28日（火）～30日（木） 中国・北京

会長国の中国および事務局のタイを含む4ヶ国が参加した。日本からはJPI 酒井専務理事と白倉技術参与が参加した。

(2) アジアスター2009コンテスト

10月27日（火） 中国・上海

本コンテストには8ヶ国から103点の応募があり、審査の結果61点（日本の10点を含む）が本年のアジアスター賞を獲得した。

(3) 理事会、総会、アジアスター2009表彰式、等

10月26日（月）～29日（木） 中国・上海

理事会、総会、アジアスター2009表彰式が開催され、加盟14ヶ国中、8ヶ国が参加した。日本からはJPI 古屋理事が参加した。

2) 世界包装機構（WPO）との連携

(1) 理事会、ワールドスター2008表彰式

7月1日（水）～3日（金） メキシコ・メキシコシティ

理事会、ワールドスター2008の表彰式が行われた。

(2) 理事会、総会、世界包装会議、ワールドスター2009コンテスト

11月17日（火）～20日（金） スリランカ・コロンボ

理事会、総会、ワールドスター2009コンテストが開催された。コンテストには35ヶ国から237点の応募があり、審査の結果129点（日本からの14点を含む）が本年のワールドスター賞を獲得した。

3) 国際包装研究機関連絡会（IAPRI）との連携

\* 第24回 IAPRI 世界包装シンポジウムの開催

5月18日（月）～20日（金） 米国・クレムソン

発表者および参加者の募集に関する活動を行った。

4) 日中包装技術交流の推進

12月1日（火）～5日（土） 5日間

中国包装連合会の王跃中副秘書長を含む同会からの6名を招聘し、包装関連企業訪問のアレンジと両国の包装事情について話し合う懇談会を行った。

- 5) その他、タイ、台湾、韓国等アジア諸国をはじめ、米国、デンマーク等からの包装関係者を受入れ、交流会や情報交換を行った。また、4月23日に韓国で開催された包装と環境に関するセミナーに、小島瞬治氏（東洋製罐㈱）とJ P I 澤村研究室長を講師として派遣した。

## 2-2 国内交流

- 1) 第47回全日本包装技術研究大会（西日本支部との共催）  
11月19日（木）～20日（金） 福岡国際会議場  
発表件数47件（6部会） 参加者243名  
特別講演：「ゴール無限」  
北九州市立大学 特任教授 君原 健二 氏
- 2) 2009日本パッケージングコンテスト（第31回）  
6月18日（木）審査（審査委員長：門屋 卓 氏（神奈川大学））  
応募数300点 受賞数108点（内、ジャパンスター賞12点）  
経済産業大臣賞：「輸出用イスの40脚包装」 中津川包装工業㈱
- 3) 2009日本パッケージングフォーラム  
9月30日（水） アジュール竹芝 参加者156名  
本年度の日本パッケージングコンテストにおける上位入賞の3社（中津川包装工業㈱、ソニーイーエムシーエス㈱長野テック、日本コカコーラ㈱）が講演を行った。
- 4) 2009グッドパッケージング展  
9月30日（水）～10月2日（金） 東京都立産業貿易センター浜松町館  
本年度の日本パッケージングコンテストで入賞したパッケージの展示を「暮らしの包装商品展2009」の会場において行った。
- 5) 経済産業省ロビー展  
10月6日（火）～16日（金） 経済産業省本館1階ロビー  
2009グッドパッケージング賞を受賞したパッケージの中から、部門賞を除く上位45作品を経済産業省本館ロビーにおいて展示し、一般公開を行った。
- 6) 包装懇話会の開催（主催：J P I 包装技術研究所）
  - (1) 食品・流通包装懇話会 4回開催 登録者数77名
  - (2) 医薬品包装懇話会 4回開催 登録者数148名
  - (3) パッケージデザイン懇話会 4回開催 登録者数46名
  - (4) 輸送包装懇話会 4回開催 登録者数65名

- 7) 2010年包装界合同新年会  
1月7日(木) 東京會館 参加者664名
- 8) JPI関連団体との連絡提携  
日本包装専士会、日本包装管理士会、日本包装コンサルタント協会、  
技術士包装物流会、日本包装学会、他
- 9) 消費者団体、市民団体等との連携  
(1) エイジング社会研究所メンバーとの懇談会  
7月8日(水) JPI会議室 参加者25名  
(2) 東京都地域消費者団体連絡会メンバーとの懇談会  
8月7日(金) JPI会議室 参加者27名  
適正包装および暮らしの包装商品展をテーマとして、それぞれ懇談会を開催した。

### 3. 包装人材の育成

- 1) 第44期包装管理士講座 6月3日(水)開講～9月11日(金)終講  
受講者309名 合格者328名(前期からの再受講者36名を含む)  
合格者内訳 東京会場 169名 大阪会場 59名  
名古屋会場 61名 福岡会場 21名  
仙台会場 18名  
以上の結果、今期を含めた包装管理士資格者総数は計10,227名となった。
- 2) 包装アカデミー 6月11日(木)開講～3月5日(金)終講  
(1) 第24期食品包装コース 受講者11名  
(2) 第23期包装材料コース 受講者11名  
(3) 第22期医薬品包装コース 受講者16名  
本年度は、受講生38名全員が合格し、包装専士の称号が与えられた。以上の結果、今期を含めた包装専士資格者総数は計894名となった。

### 4. 展示会および関連事業の開催

- 1) 暮らしの包装商品展2009の開催  
9月30日(水)～10月2日(金) 3日間 東京都立産業貿易センター浜松町館  
出展社数:38社・12団体  
来場者数:6,126名(全来場者の42%が主婦や学生を中心とした消費者)  
併催行事:グッドパッケージング展、日本パッケージングフォーラム、他
- 2) 2010東京国際包装展(東京パック2010)の開催準備  
開催期日:2010年10月5日(火)～8日(金) 4日間  
開催場所:東京ビッグサイト

併催行事（予定）：アジア包装会議（アジア包装連盟と共催）、包装に関する各種セミナー、  
グリーンフォーラム（消費者団体と共催）、グッドパッケージング展、  
日本パッケージングフォーラム、他

本年度は、下泉和也委員長（D I C株）のもとに実行委員会および各種委員会を構成し、  
出展社の募集と広報に関する活動を行った。

### 3) 世界主要各国の国際包装展への参加

コリア・パック（韓国／6月）、台北パック（台湾／6月）、プロパック・アジア（タイ／  
6月）、プロパック・チャイナ（中国／7月）等において、出展および広報に関する活動を行  
った。

## 5. 情報、資料の提供

1) 機関誌「包装技術」の発行 月刊（4月号～3月号）

2) 包装産業出荷統計の作成 5月

3) インターネットによる最新情報の提供

Web Site : <http://www.jpi.or.jp> & <http://www.tokyo-pack.jp>

4) 日本の包装産業界の文献情報収集と海外への紹介

## 6. 第33回木下賞

4月27日（月）審査（審査委員長：小野 拓邦 氏（東京大学））

応募数17件 受賞数6件

A. 研究開発部門 1件

「つめかえやすいユニバーサルデザインの新しいつめかえ用容器の開発」 花王株、株吉野工業所

B. 改善合理化部門 1件

「画期的詰め替え容器『ネスカフェチャージ』」 ネスレ日本株、凸版印刷株

C. 新規創出部門 1件

「新機能を付与した電子レンジ専用容器包装の開発」 ハウス食品株、大日本印刷株

☆包装技術賞 3件

「錠剤ボトル製品用内装緩衝材（タブガード®）とその製造方法の開発」

塩野義製薬株、大成化工株

「ワッパル（押し寿司用向け丸型容器）」 PASSOU（パッソウ）

「マルチボティダイナミクス法を用いた輸送包装適性設計技法の開発」

ライオン株、アルテアエンジニアリング株

表彰式は、5月28日（木）に開催された第47回通常総会の席上にて行われた。

## 7. 組織

1) 新しい公益法人への移行準備（事業及び会計の見直し等）

2) 会員増強及び組織拡充を目的とした会員部の強化

### 第3 会員

会員動勢（平成21年4月1日～平成22年3月31日）は、次の通りである。

#### 1. 法人会員

平成20年度末	平成21年度		
現在数	入会数	退会数	現在数
991	44	100	935

#### 2. 個人会員

平成20年度末	平成21年度		
現在数	入会数	退会数	現在数
210	15	31	194

#### 3. 特別会員

平成20年度末	平成21年度		
現在数	入会数	退会数	現在数
32	—	4	28

#### 4. 賛助会員

平成20年度末	平成21年度		
現在数	入会数	退会数	現在数
6	—	—	6

#### <会員登録動勢一覧>

		平成21年 4月1日	本年度		移動		平成21年度 合計
			入会	退会	+	-	
会員総数		1,239	59	135			1,163社
法人会員		991	44	100			935社
(口数)		(1,017)	(44)	(101)			(960口)
個人会員		210	15	31			194名
特別会員		32	—	4			28名
賛助会員		6	—	—			6社
登録員数	法人	991社 3,068名	44社 132名	100社 306名	23	23	935社 2,894名
	個人	210名	15名	31名	3	3	194名
	合計	3,278名	147名	337名	26	26	3,088名
関東支部	法人	1,788	20社66	56社161	9	8	1,694名
	個人	118	6	14	1	2	109名
関西支部	法人	616	14社39	20社59	8	11	593名
	個人	32	4	7	1		30名
中部支部	法人	448	9社24	20社69	5	3	405名
	個人	28	5	5	1	1	28名
西日本支部	法人	114	1社3	3社11		1	105名
	個人	10		3			7名
北海道支部	法人	42		2			40名
	個人	1					1名
東北支部	法人	60		1社4	1		57名
	個人	21		2			19名

# 平成21年度関東支部事業報告

## 第1 諸会議

- |                 |           |               |
|-----------------|-----------|---------------|
| 1) 第46回関東支部定時総会 | 5月28日(木)  | 東京會館          |
| 2) 第85回関東支部委員会  | 5月12日(火)  | J P I 会議室     |
| 3) 研修企画委員会      |           |               |
| 包装材料セミナー        | 8月31日(月)  | J P I 会議室     |
|                 | 9月15日(火)  | J P I 会議室     |
|                 | 10月15日(木) | J P I 会議室     |
| 医薬品包装セミナー       | 8月27日(木)  | J P I 会議室     |
|                 | 10月27日(火) | TKP銀座ビジネスセンター |
| 4) 研究会委員会       |           |               |
| 包装情報部会          | 2月3日(水)   | J P I 会議室     |
| 生活者包装部会         | 2月4日(木)   | J P I 会議室     |
| 包装ラインシステム化部会    | 2月5日(金)   | J P I 会議室     |
| 包装資材部会          | 2月9日(火)   | J P I 会議室     |
| 輸送包装部会          | 2月10日(水)  | J P I 会議室     |
| 5) 第94回全国支部連絡会  | 5月11日(月)  | J P I 会議室     |
| 第95回全国支部連絡会     | 11月19日(木) | 福岡国際会議場会議室    |

## 第2 事業

### 1. 研究会活動

#### 1) 機能別包装研究会

##### (1) 包装資材研究会

第177回 4月23日(木) J P I 会議室 参加者102名

「欧米の最近の包装事情について」

(株)東洋紡パッケージング・プランサービス 情報調査部部長 森 啓治 氏

第178回 5月26日(火) J P I 会議室 参加者52名

「フィルム・シート成形の流動評価技術とCAEソフト」

(株)プラメディア 執行役員 吉川 秀雄 氏

第179回 8月27日(木) J P I 会議室 参加者131名

「イオンの温暖化防止宣言と地域社会との連携～カーボンフットプリント、『見える化』政策を中心として～」

イオン(株) 環境アドバイザーボードメンバー 上山 静一 氏

「カーボンフットプリント制度がもたらす包装の変化と今後」

日本テトラパック(株) コミュニケーション本部マーケット・コミュニケーションマネージャー 丹羽 恭子 氏

第180回 9月15日(火) J P I 会議室 参加者69名

「EVOHを基礎にしたハイバリア化技術～パッシブバリアからアクティブバリアへ～」

(株)クラレ エバール事業部グローバルマーケティンググループリーダー 三宅 大介 氏

第181回 2月22日(金) JPI会議室 参加者135名

「バイオプラスチックをめぐる最近の動向」

日本バイオプラスチック協会 顧問 猪股 勲 氏

(2) 輸送包装研究会

第175回 4月23日(木) JPI会議室 参加者61名

「インド(ムンバイ/デリー)最新物流事情」

三井住友海上火災保険(株) 海損部次長兼物流安全サービスグループ長 松浦 利彦 氏

第176回 5月26日(火) JPI会議室 参加者61名

「トラック輸送時の荷傷み低減への取り組み」

日野自動車(株) 技術研究所 小林こずえ 氏

第177回 7月30日(木) JPI会議室 参加者52名

「破損部位別損傷境界曲線による製品改良指針の作成方法」

大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部信頼性・生活科学系主任研究員 中嶋 隆勝 氏

第178回 10月23日(金) JPI会議室 参加者51名

「シベリア鉄道を活用したロシア向け輸送モードの現況」

三井物産(株) 物流本部物流インフラ開発部輸送開発室 望月 俊佑 氏

第179回 3月25日(木) JPI会議室 参加者34名

「ロジスティクス分野における地球温暖化対策の現状と課題」

(社)日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所主任研究員ロジスティクス環境センター副センター長 北條 英 氏

(3) 包装ラインシステム化研究会

第175回 7月30日(木) JPI会議室 参加者42名

「オンライン印字検査装置と各種画像処理検査装置」

ライオンエンジニアリング(株) FIシステム事業部課長 北川 恵一 氏

第176回 10月23日(金) JPI会議室 参加者50名

「トレーサビリティについて」

キューピー(株) 生産本部生産技術部部長 神路 祇 司 氏

第177回 11月26日(木) JPI会議室 参加者58名

「Scan Pack 2009 視察及び北欧企業の動向レポート」

住本技術士事務所 所長 住本 充弘 氏

第178回 1月22日(金) JPI会議室 参加者38名

「医薬品工場の設計のポイント」

鹿島建設(株) エンジニアリング本部生産・研究施設統括グループ課長 田村 圭二 氏

第179回 1月22日(金) JPI会議室 参加者31名

「IT技術による安全・安心の追及 ポータブル操作システム」

澁谷工業(株) グループ生産・情報統轄本部技術管理本部・ITソリューション部長 村中 志有 氏

(4) 生活者包装研究会

第177回 8月27日(木) JPI会議室 参加者125名

「カーボンフットプリントの国際動向」

(社)産業環境管理協会 製品環境情報国際室主事 中庭 知重 氏

- 第178回 9月15日(火) JPI会議室 参加者71名  
「日・欧・米・中の食品包装規制を巡る最新動向」  
ポリオレフィン等衛生協議会 加工部会主査/東罐興業(株) 紙容器販売本部市場開発部 西 秀樹 氏
- 第179回 12月18日(金) JPI会議室 参加者71名  
「生活者が考える高齢者にとってやさしい包装とは～高齢者がアクセスしやすいパッケージ～」  
エイジング社会研究所 代表 関 悦子 氏  
「生活者が考える環境に配慮した包装とは」  
NPOグリーンコンシューマー東京ネット 理事 善財 裕美 氏
- 第180回 12月18日(金) JPI会議室 参加者66名  
「デザイン心理学の視点から医薬品(包装)におけるデザインの問題を考える」  
千葉大学大学院 工学研究科デザイン科学専攻デザイン心理学研究室教授 日比野 治雄 氏
- 第181回 2月22日(月) JPI会議室 参加者131名  
「サトウキビ由来ポリエチレンの商業生産(2011年)と市場動向」  
豊田通商(株) 事業開発部第二プロジェクト推進室 北居 寿章 氏

(5) 包装情報研究会

- 第55回 5月26日(火) JPI会議室 参加者96名  
「カーボンオフセットを活用したマーケティング事例」  
(株)リサイクルワン 代表取締役 木南 陽介 氏
- 第56回 6月29日(月) JPI会議室 参加者81名  
「点字の普及とその導入事例について」  
コーセーコスメポート(株) 商品開発部デザイン室室長 山田 博子 氏
- 第57回 6月29日(月) JPI会議室 参加者83名  
「カラーユニバーサルデザインについて」  
東洋インキ製造(株) カスタマーネットワーク本部マーケティング部部长 武田 一孝 氏
- 第58回 11月26日(木) JPI会議室 参加者57名  
「海外における包装のサステナビリティ最新情報」  
(株)パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長 有田 俊雄 氏
- 第59回 3月25日(木) JPI会議室 参加者37名  
「生物多様性におけるドイツの現状と今後」  
在日ドイツ商工会議所 会員サービス部部长 林 哲裕 氏

2) 月例見学会(3回開催)

- 第258回 5月20日(水) インフルエンザ中止 エーザイ(株)美里工場  
第259回 6月26日(金) 参加者31名 エスケー石鹼(株)川口工場  
第260回 7月15日(水) 参加者40名 (株)アルビオン熊谷工場  
第261回 3月17日(水) 参加者40名 (株)資生堂久喜工場

\*8月～2月はインフルエンザの感染拡大を懸念し開催を自粛

3) 県別包装研究会

(1) 第55回新潟県包装研究会

- 11月6日(金) 朱鷺メッセ会議室 参加者40名

「環境とお客さまの使いやすさを考えたジョア容器の革新的リニューアル」

(株)ヤクルト本社 開発部開発課主事 増田 智之 氏

「家庭用ラップ『NEWクレラップ』における商品力としてのパッケージの重要性」

(株)クレハ 家庭用品事業部家庭用品企画・開発部長 佐藤 通浩 氏

(2) 第91回静岡県包装研究会

11月13日(金) 静岡商工会議所会議室 参加者59名

「ISO4180『輸送包装貨物の性能評価試験方法』の改訂内容と包装設計における対応—JIS Z 0200『包装貨物-性能試験方法通則-』との要求機能比較—」

パッケージングラボラトリー 主宰 松田 考司 氏

「東芝の輸送包装改善事例」

東芝物流(株) 技術本部物流技術部包装技術担当参与 大塚 正紀 氏

## 2. 研修活動

### 1) セミナー・シンポジウム

#### (1) 第12回化粧品包装セミナー

7月24日(金) (社)日本薬学会長井記念ホール 参加者131名

テーマ『商品価値を高めるデザイン開発と包装技術』

「化粧品容器のデザインと包装技術」

ポーラ化成工業(株) デザイン研究所アートディレクター 鈴木 智晴 氏

「売れるパッケージとは～店頭訴求力を向上させる表面加飾技術～」

凸版印刷(株) 生活環境事業本部生活環境製造事業部技術開発本部商品開発部 有本 祥子 氏

「セルフ商品最前線で勝ち抜くパッケージデザインとは」

コーセーコスメポート(株) 商品開発デザイン室長 山田 博子 氏

「耐衝撃コンパクトケースの開発」

(株)資生堂 リサーチセンターパッケージ開発研究G副主任研究員 佐藤 照雄 氏

「気密性の高いブリスター容器の開発」

花王(株) 包装容器開発研究所室長 稲川 義則 氏

#### (2) 第5回包装材料セミナー

1月29日(金) アイビーホール青学会館 参加者97名

テーマ『開けやすさを科学する—基礎から考えるイージーピール—』

「日本及び海外におけるイージーピールパッケージの現状と今後」

住本技術士事務所 所長 住本 充弘 氏

「イージーピールシーラントフィルムの技術と開発事例」

D I C(株) 石化技術部フィルム技術グループ主任研究員 森谷 貴史 氏

「易開封、高密度容器 マジックトップの特長と開発動向」

出光ユニテック(株) 商品開発センター第2開発グループリーダー 久保 昌弘 氏

「パーシャルオープン湯切り蓋について」

共同印刷(株) 技術統括本部包材製品開発部 片山 洋 氏

「容器・シール装置におけるイージーピール～シール方法や評価方法について～」

シンワ機械(株) 取締役技術開発部長 増田 敏郎 氏

「接着の裏技『イージーピール』」

工学院大学 工学部応用化学科教授 小野 拓邦 氏

(3) 第3回環境を考える包装革命シンポジウム

3月12日(金) アルカディア市ヶ谷 参加者56名

テーマ『深化させよう、環境経営と包装におけるサステナビリティ』

「来るべき低炭素社会をどうとらえるべきか?—科学・国際枠組み・国内規制から消費者への新しい付加価値提案まで—」

(有)クライメート・エキスパート/㈱PEARカーボンオフセット・イニシアティブ 代表取締役 松尾 直樹 氏

「カーボンフットプリントその後の経過・今後の見通し」

みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部次長環境経営チーム主管 加地 靖 氏

「包装ごみの発生抑制への挑戦—減装ショッピング」

神戸大学大学院 経済学研究科教授 石川 雅紀 氏

「環境経営の本音と建て前」

(株)コミュニケーション科学研究所 客員研究員環境問題担当 小林 珠江 氏

「サステナビリティのリーダー企業を目指して～海外と日本コカ・コーラ社の取り組み～」

日本コカ・コーラ(株) 広報・パブリックアフェアーズ部環境パフォーマンスマネジメントグループマネジャー 大西 健太郎 氏

「テトラパックと環境」

日本テトラパック(株) 環境本部マネージャー 金井 路也 氏

「パネルディスカッション」

テーマ『—包装メーカー/ブランドオーナー/小売のサステナビリティ活動と消費者意識(本音と建て前)との間で、今、必要とされているものは何か—』

司会:(株)パッケージング・ストラテジー・ジャパン 取締役社長 有田 俊雄 氏

パネリスト:

- 神戸大学大学院 経済学研究科教授 石川 雅紀 氏
- (株)コミュニケーション科学研究所 客員研究員環境問題担当 小林 珠江 氏
- 日本コカ・コーラ(株) 広報・パブリックアフェアーズ部環境パフォーマンスマネジメントグループマネジャー 大西 健太郎 氏
- 日本テトラパック(株) 環境本部マネージャー 金井 路也 氏
- NPO法人サステナビリティ日本フォーラム 代表理事 後藤 敏彦 氏
- 大日本印刷(株) 環境安全部シニアエキスパート 長谷川 浩 氏

(4) 平成21年度医薬品包装セミナー

3月19日(金) (社)日本薬学会長井記念ホール 参加者89名

テーマ『医薬品包装を取り巻く現況と求められるポイントについて』

「改正薬事法全面施行とOTC医薬品広告表示の留意点」

セルフメディケーション・データベースセンター 専務理事 室伏 義之 氏

「改正薬事法の施行とドラッグストアの将来について」

日本チェーンドラッグストア協会 事務総長 宗像 守 氏

「保険薬局において取り扱う医薬品の包装の情報とデザインの重要性について」

岐阜薬科大学 実践薬学大講座・薬局薬学研究室准教授 堀内 正 氏

「一般用医薬品のユニバーサルデザインの現状と課題」

熊本大学 大学院生命科学研究部教授 丸山 徹 氏

2) 包装情報ステーション

第41回 2月22日(月) JPI会議室 参加者103名

「変わる消費者にマーケティングはどう応えるか」

(株)電通 電通総研消費者研究センター消費の未来研究部長 四元 正弘 氏

第42回 3月25日(木) JPI会議室 参加者37名

「生物多様性と民間参画～生物多様性参画ガイドラインを中心として～」

環境省 自然環境局生物多様性地球戦略企画室室長補佐 鈴木 渉 氏

### 3) コース

#### (1) 第15回包装新人研修コース

4月16日(木)～17日(金) セミナーハウス『クロスウェーブ』 参加者27名

「包装の役割と包装を取り巻く現状」

凸版印刷(株) 新事業推進センター部長 加藤 武男 氏

「生活者にやさしい包装とは」

エイジング社会研究所 代表 関 悦子 氏

「工場見学」

サッポロビール(株)千葉工場

「包装に求められる包装材料とは」

水口技術士事務所 所長 水口 眞一 氏

「プレゼンテーションの技術」

「グループ討議—消費者(生活者)の視点から見た、優れた包装とは」

TOTAL PRONET 代表取締役 岡 利彦 氏

「包装を取り巻く規制・法律について」

JPI技術参与/アイル知財事務所 白倉 昌 氏

「包装設計の基礎と考え方—設計技法と事例—」

味の素(株) 食品技術開発センター包装設計グループ長 原納 成伸 氏

「物流環境と輸送包装設計の基本」

日立電子サービス(株) ロジスティクスセンタロジスティクスソリューショングループ 高橋 二郎 氏

「商品企画とパッケージデザイン—商品づくりのプロセスとデザインの関わり—」

大日本印刷(株) 包装事業部企画本部デザイン戦略部 山田 明 氏

#### (2) 第42回包装基礎コース

5月13日(水)～15日(金)、21日(木)～22日(金)

JPI会議室 参加者58名

「包装概論と包装技法」

大日本印刷(株) 包装事業部環境室シニアエキスパート 藤井 均 氏

「【包装材料1】板紙・紙器」

K工房 主宰 加藤 幸吉 氏

「【包装材料2】プラスチックフィルム」

ユニチカ(株) フィルム事業本部フィルムカスタマーソリューション部グループ長 三宅 宗博 氏

「【包装材料3】プラスチック容器及びガラス容器と金属缶」

キリンビール(株) パッケージング研究所主査 天野 勉 氏

「防湿包装・ガス遮断包装技法」

藤森工業(株) 研究所開発担当課長 荒木田 真 氏

「生活者包装設計『食品包装設計の基本』」

キューピー(株) 研究所基盤技術センター主席研究員 野田 治郎 氏

「パッケージデザイン概論」

ハウス食品(株) カスタマーコミュニケーション本部マーケティング室デザイン企画課長 山下 秀俊 氏

「食品容器と包装システム」

東洋製罐(株) 生産本部カスタマーエンジニアリング部 長谷 宣昭 氏

「【包装材料4】段ボール」

王子チヨダコンテナ(株) CS本部包装技術部マネージャー 廣部 健一郎 氏

「トイレタリー製品のUD・環境対応～花王での取組事例を中心に～」

花王(株) 包装容器開発研究所所長 畑 雅治 氏

「輸送包装設計」

日立電子サービス(株) プロダクトサポートサービス事業部ロジスティクスセンタ 高橋 二郎 氏

「輸送包装の実際」

日本化工機材(株) 包装技術グループ 平野 良一 氏

「ケーススタディ」

生活者包装担当：雪印乳業(株) 技術研究所研究第2グループ主査 松野 一郎 氏

輸送包装担当：(株)トーモク 開発営業部次長 土谷 恒 氏

(3) 第10回ユニバーサルデザインパッケージコース

12月4日(金) アイビーホール青学会館 受講者49名

「ユーザーのことをどこまで考えていますか?—パッケージのUDによる多様性ソリューション—」

凸版印刷(株) 生活環境事業本部課長 中井 裕太 氏

「高齢者疑似体験」

(社)長寿社会文化協会

「デジタルハンド技術によるユニバーサルデザイン」

独立行政法人産業技術総合研究所 デジタルヒューマン研究センター副センター長 持丸 正明 氏

「視覚障害者にとっての包装・容器の不便さと可能性—ユーザーの立場から—」

(株)タカラトミー 安全・環境統括室社会環境課係長 高橋 玲子 氏

「これからのユニバーサルデザイン包装とその評価」

(社)日本包装技術協会 包装技術研究所生活者包装研究室長 高橋 宏明 氏

(4) 第26回フレキシブルパッケージコース

10月27日(火) JPI会議室 参加者32名

軟包装衛生協議会 常務理事 下山田 正博 氏

(5) 第35回段ボール包装設計コース

2月25日(木)～26日(金) JPI会議室 参加者46名

日本包装管理士会 会長 井上 伸也 氏

レンゴー(株) パッケージ・デザイン部東京包装技術センター担当課長 石川 淳生 氏

(6) 第5回緩衝包装設計コース

1月27日(水) JPI会議室 参加者50名

日立電子サービス(株) 技術開発本部マルチベンダ・アライアンス部第2グループ 高橋 二郎 氏

#### 4) 2009日本パッケージングフォーラム

9月30日(金) アジュール竹芝 参加者156名

「輸出用イスの40脚包装の開発プロセス」

中津川包装工業(株) 営業部営業1課 宮田 泰暢 氏

「小型モバイルPC (Type P) の包装—サステイナブルパッケージ導入について—」

ソニーイーエムシーエス(株)長野テック V A I O設計センター1部包装技術課 花岡 洋志 氏

「い・ろ・は・す(天然水)国内最軽量(12g)PETボトル『ecoるボトルしぼる』開発事例」

日本コカ・コーラ(株) テクニカルコマースリゼーションパッケージグループ 松岡 建之 氏

### 3. 平成21年度包装管理士講座(第44期)

6月から9月、本部と一体で開催する。東京会場では材料科目と専門コース(輸送包装コースと生活者包装コース)を担当。総受講者309名のうち、東京会場は174名で、最終的に169名(含む昨年度13名)の包装管理士が誕生した。

合格証書授与式: 10月29日(木) 青学会館

### 4. 2010年包装界合同新年会(本部、他10団体と共催)

1月7日(木) 東京會館 参加者664名

### 5. 協力活動

#### 1) 第47回全日本包装技術研究大会(西日本支部担当)

11月19日(木)~20日(金) 福岡国際会議場 参加者243名

発表数: 47件

#### 2) 2009日本パッケージングコンテスト(本部事業運営に協力)

審査日: 6月18日(木) 応募件数300点

#### 3) 暮らしの包装商品展2009(本部事業に協力)

9月30日(水)~10月2日(金) 来場者6,126名

#### 4) 経済産業省ロビー展(2009日本パッケージングコンテスト上位入賞作品展)

10月6日(火)~16日(金) 経済産業省本館1階ロビー

### 6. 関連団体との連携

日本包装専士会、日本包装管理士会、日本包装コンサルタント協会、技術士包装物流会に協力

# 平成21年度関西支部事業報告

## 第1 諸会議

1) 第44回関西支部年次総会	5月19日(火)	リーガロイヤルNCB
2) 関西支部理事会	5月19日(火)	リーガロイヤルNCB
3) 運営委員会	6月2日(火)	関西生産性本部
	10月2日(金)～3日(土)	特別運営委員会
	10月6日(火)	関西生産性本部
	12月7日(月)	関西生産性本部
	3月3日(水)	関西生産性本部
4) 生活者包装研究懇談会委員会	8月4日(火)	関西生産性本部
	3月11日(木)	関西生産性本部
5) 第94回全国支部連絡会	5月11日(月)	JPI本部会議室
第95回全国支部連絡会	11月19日(木)	福岡国際会議場会議室

## 第2 事業

### 1. 経験交流

#### 1) KPI会員フォーラム

第1回	4月22日(水)	NCBスカイルーム	参加者56名
第2回	6月10日(水)	NCBスカイルーム	参加者73名
第3回	7月22日(水)	見学会(フェデラルエクスプレスジャパン(株))	参加者37名
第4回	8月19日(水)	NCBスカイルーム	参加者73名
第5回	9月16日(水)	NCBスカイルーム	参加者43名
特別例会	9月25日(金)	京セラミタ(株)	参加者19名
第6回	10月14日(水)	見学会(アサヒ飲料(株))	参加者61名
第7回	11月26日(木)	NCBスカイルーム	参加者73名
第8回	12月9日(水)	NCBスカイルーム	参加者33名
第9回	2月10日(水)	NCBスカイルーム	参加者72名
第10回	3月17日(水)	NCBスカイルーム	参加者76名

#### 2) 生活者包装研究懇談会

第1回	7月1日(水)	見学会	参加者59名
		AGF鈴鹿(株)／ニプロファーマ(株)伊勢工場	
第2回	9月18日(金)	NCBスカイルーム	参加者63名
		「キューピーにおけるパッケージ戦略～包装設計・環境・UD」	
		キューピー(株) 研究所基盤技術センター主席研究員 野田 治郎 氏	

「医薬品の表示に対する人間工学的アプローチ」

芝浦工業大学 工学部情報工学科教授 大倉 典子 氏

第3回 12月2日(水) NCBスカイルーム 参加者75名

「ハウス食品における容器開発へのこだわり」

ハウス食品(株) ソマテックセンター容器包装開発部次長 大塚 淳弘 氏

「医薬品包装の医療事故防止対策」

東京医科歯科大学歯学部附属病院 薬剤部長 土屋 文人 氏

第4回 2月17日(水) NCBスカイルーム 参加者54名

「記憶に残るブランドと商品デザイン」

サントリービジネスエキスパート(株) デザイン部長 加藤 芳夫 氏

「医薬品の誤飲の現状と対策」

国立成育医療センター 薬剤部副薬剤部長 石川 洋一 氏

塩野義製薬(株) CMC技術研究所製剤研究センター主幹研究員 平本 慎次 氏

### 3) 医薬品包装フォーラム

10月30日(金) NCBスカイルーム 参加者44名

「医薬品調剤時のヒューマンエラーとPTPシートデザインにおけるリスクマネジメント」

東京都立産業技術高専 ものづくり工学科医療福祉工学コース准教授 三林 洋介 氏

「情報伝達エラー防止に必要な視点～アナタの常識はワタシの常識ではない～」

金沢大学附属病院 医療安全管理部 古川 裕之

### 4) 第47回全日本包装技術研究大会(西日本支部担当)

11月19日(木)～20日(金) 福岡国際会議場 参加者243名

### 5) 新春KPI会員交流会

1月13日(水) リーガロイヤルNCB 参加者208名

<記念講演会>

「“大谷流”経営観と人材観～貧乏人の発想と金持ちの行動～」

タカラ物流システム(株)・長崎運送(株) 社長 大谷 将夫 氏

### 6) 設立45周年記念行事

5月19日(火) リーガロイヤルNCB 参加者101名

<記念講演会>

「メタボリックシンドロームの本質は何か？」

(財)住友病院 院長 松澤 佑次 氏

## 2. 人材育成

### 1) 第16回包装基礎コース

5月20日(水)～22日(金) NCBスカイルーム 参加者32名

「包装概論」

(社)日本包装技術協会 包装技術研究所生活者包装研究室長 高橋 宏明 氏  
「板紙・紙器」  
大日本印刷(株) 包装事業部企画本部デザイン戦略部 飯島 淳 氏  
「段ボール」  
レンゴー(株) パッケージ・デザイン部大阪包装技術センター課長 熊谷 知久 氏  
「プラスチックフィルム」  
ユニチカ(株) フィルム事業本部フィルムカスタマー・ソリューション部グループ長 中野 功 氏  
「ガラスびん」  
日本山村硝子(株) ガラスびんカンパニー生産本部  
技術部型設計チームリーダー 岡本 正則 氏  
「プラスチック容器・金属缶」  
東洋製罐(株) 茨木工場品質課長 日里 康 氏  
「輸送包装技法」  
パナソニック(株) 生産革新本部開発設計力強化センター  
製品評価技術グループ包装技術担当リーダー 畝木 秀治 氏  
「生活者包装技法」  
凸版印刷(株) 生活環境事業本部生活環境製造事業部  
技術開発本部商品開発部部長 桃川 公一 氏

2) 第44期包装管理士講座

6月～9月 大阪会場受講者62名 合格者59名(前期修了者含む)  
合格証書授与式: 10月23日(金) リーガロイヤルNCB 参加者50名

3) 第36回段ボール包装設計実習コース

2月3日(水)～5日(金) 関西生産性本部/アイロップ(株) 参加者24名

<講義>

レンゴー(株) パッケージ・デザイン部大阪包装技術センター部長 安川 義浩 氏

<実習>

アイロップ(株) 包装技術研究室リーダー 吉木 宏 氏

同 大下 正人 氏

4) 第3回緩衝包装設計実践コース

2月19日(金) 大阪府立産業技術総合研究所 参加者15名

<講義>

大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部信頼性・生活科学系

包装・振動衝撃分野研究員 津田 和城 氏

<演習>

シャープエレクトロニクスマーケティング(株) マーケティング企画推進部

販売促進グループ主事 成本 裕一 氏

# 平成21年度中部支部事業報告

## 第1 諸会議

1) 第46回中部支部定期総会	5月13日(水)	名古屋観光ホテル
2) 第46回中部支部役員会	4月15日(水)	ホテルキャッスルプラザ
3) 第1回運営委員会	9月4日(金)	ホテルキャッスルプラザ
第2回運営委員会	3月19日(金)	ホテルキャッスルプラザ
4) 第45期包装管理士講座講師打合せ会	2月9日(火)	ホテルキャッスルプラザ
5) 第94回全国支部連絡会	5月11日(月)	JPI本部会議室
第95回全国支部連絡会	11月19日(木)	福岡国際会議場会議室

## 第2 事業

### 1. 研究会活動

#### 1) 機能別包装研究会

##### (1) 包装資材研究例会

6月17日(水) アイリス愛知 参加者61名

「従来の小文字印字用インクジェットプリンターの基本構造及び今後のインクジェットプリンターの動向」

(株)オクイ 担当 眞木 大輔 氏、仲里 正悟 氏

「緩衝・擦傷・帯電防止機能を備えた新規中仕切と、トラック積載貨物間のすき間に挟み込む緩衝機能を持った輸送貨物間スペーサーの開発」

酒井化学工業(株) 名古屋営業所営業部 森川 和志 氏

「ハイブリッド型パレットと可変金型によるサイズフリー大型パレット及び熱可塑性樹脂のハニカムコア材の開発」

岐阜プラスチック(株) 開発本部商品開発グループリーダー 村上 哲哉 氏

##### (2) 輸送包装研究例会

7月23日(木) 愛知県産業貿易館 参加者89名

「東アジアにおける段ボール工場運営と品質管理の課題と対策」

ダイナパック(株) 開発設計本部企画設計部部長代理 中野 幸夫 氏

「世界恐慌に打ち勝つデンソーの物流世界戦略」

(株)デンソーロジテム 輸送管理部・包装管理部部長 近藤 裕之 氏

##### (3) 生活者包装研究例会

9月17日(木) 愛知県産業貿易館 参加者61名

「カーボンフットプリント制度の概要」

経済産業省 産業技術環境局環境調和産業推進室長 村田 有 氏

「カーボンフットプリントの算定方法・表示方法について」

(社)産業環境管理協会 製品環境情報事業センター主査 神崎 昌之 氏  
「食品容器包装とカーボンフットプリント」

味の素(株) 生産技術開発センター包装基盤技術グループ選任課長 松嶋 健治 氏  
「大手小売業におけるカーボンフットプリント」

ユニー(株) 業務本部環境社会貢献部部長 百瀬 則子 氏

(4) 包装技術講習会 (愛知県産業技術研究所、(財)科学技術交流財団と共催)

1 1月12日(木) 愛知県産業労働センター 参加者68名

「安全な国際航空貨物輸送を確保する梱包改善のポイント」

日本通運(株) 東京航空支店オペレーション規格課係長 岩崎 正純 氏

「米国の包装貨物試験規格ATSM、ISTAの詳細と最新動向」

エクサーチLLC ファウンダー&CEO 高木 雅広 氏

2) 講演会 (iPP中部支部創立40周年記念講演会)

10月21日(水) メルパーク名古屋 参加者141名

「ものづくりで地域経済を元気にしよう」

神戸国際大学 経済学部教授 中村 智彦 氏

3) 工場見学会

11月6日(金) 京セラミタ(株) 参加者37名

4) 第49回包装技術研究大会中部大会

2月18日(木) 愛知県産業労働センター 参加者139名

「アクセルペタルの包装改善」

刈谷紙器(株) 営業部営業課 川口 誠 氏

「輸送包装においてコストダウンと環境問題は両立できるか」

名港海運(株) 営業部 岡 信也 氏

「桁付ダンボールの強度改善」

三菱電機ロジスティクス(株) 稲沢事業所 浅井 靖久 氏

「傷防止効果に優れたパルプモールド緩衝材の開発」

愛知県産業技術研究所 工業技術部応用技術室 徳田 宙瑛 氏

「輸出用イス40脚包装の開発プロセス」

中津川包装工業(株) 営業部営業一課 宮田 泰暢 氏

「高透明耐熱PETの開発」

リスパック(株) 技術開発本部技術開発部 杉村 知則 氏

「海外向けエアコンユニット汎用リターナブル外装箱の活用に伴う内材の改善」

デンソーロジテム(株) 包装管理室 和田 高德 氏

「T社パッケージデザインマニュアルの改善」

笹徳印刷(株) 第3営業本部第3グループ 坪内 嘉典 氏

「環境配慮包装の国際標準化への最新動向」

「環境配慮包装の国際標準開発研究」委員会 委員(ソニー(株)) 金子 武弘 氏

5) 第22回包装研究懇話会

3月10日(水) アイセロ化学(株) 参加者22名

2. 研修活動

1) 第19回包装設計と開発の基礎講座

5月21日(木)～22日(金) 愛知県技術開発交流センター 参加者26名

2) 第44期包装管理士講座

6月～9月 名古屋会場受講者55名 合格者61名(前期修了者含む)

合格証書授与式: 10月21日(水) メルパルク名古屋 参加者43名

3. 第47回全日本包装技術研究大会(西日本支部担当)

11月19日(木)～20日(金) 福岡国際会議場 参加者243名

中部支部からの発表件数 4件

4. 会員交流会

1) 第46回定期総会交流懇親会

5月13日(水) ホテルキャッスルプラザ 参加者66名

2) 2010中部包装界新年賀詞交換会

1月13日(水) ホテルキャッスルプラザ 参加者159名

5. その他協賛後援事業

1) i P P中部支部創立40周年記念祝賀行事

2) 愛知工研協会主催講演会行事

# 平成21年度西日本支部事業報告

## 第1 諸会議

1) 第46回西日本支部通常総会	5月14日(金)	日本通運(株)福岡支店会議室
2) 第45回西日本支部理事会	5月14日(金)	日本通運(株)福岡支店会議室
3) 第1回運営委員会	10月28日(水)	日本通運(株)福岡支店会議室
第2回運営委員会	3月16日(火)	日本通運(株)福岡支店会議室
4) 第94回全国支部連絡会	5月11日(月)	JPI本部会議室
第95回全国支部連絡会	11月19日(木)	福岡国際会議場会議室

## 第2 事業

### 1) 研修会

#### (1) 第44期包装管理士講座

6月～9月 福岡会場受講者19名 合格者21名(前期修了者含む)

#### (2) 合格証書授与式

11月5日(木) 日本通運(株)福岡支店会議室 参加者15名

### 2) 講演会

5月14日(木) 日本通運(株)福岡支店会議室 参加者40名

「モノ言わぬモノにモノ言わすモノづくり」

(株)久原本家 代表取締役社長 河邊 哲司 氏

### 3) 研究会

#### (1) 包装技術事例・研究発表会

11月5日(木) 日本通運(株)福岡支店会議室 参加者30名

「トレイ TO トレイシステムについて」

(株)エルパッケージ 営業部課長 副島 孝史 氏

「製造現場でできるコスト削減と環境配慮」

柳井紙工(株) 製造部購買課 佐々木 孝 氏

「デザインリニューアルによる商品価値向上とコスト削減」

凸版印刷(株) 九州国事業部久留米営業所主任 江口 俊臣 氏

### 4) 経験交流

第47回全日本包装技術研究大会(西日本支部担当)への参加

11月19日(木)～10日(金) 福岡国際会議場 参加者243名

西日本支部からの発表件数 5件

5) 会員交流、組織普及

- (1) 機関誌「包装技術」の配布
- (2) 新規会員増強活動

6) 連携・後援活動

- (1) 日本包装管理士会西日本支部との諸事業共催
- (2) 「第19回西日本食品産業創造展'09」の後援

# 平成21年度北海道支部事業報告

## 第1 諸会議

- |                  |           |            |
|------------------|-----------|------------|
| 1) 第42回北海道支部通常総会 | 6月24日(木)  | 札幌すみれホテル   |
| 2) 第78回運営委員会     | 5月20日(水)  | 札幌すみれホテル   |
| 第79回運営委員会        | 10月6日(火)  | 札幌すみれホテル   |
| 3) 第94回全国支部連絡会   | 5月11日(月)  | JPI本部会議室   |
| 第95回全国支部連絡会      | 11月19日(木) | 福岡国際会議場会議室 |

## 第2 事業

### 1) 経験交流

#### (1) 札幌パック2009への参加

5月27日(水)～29日(金) アクセス札幌 主催: (株)日報アイ・ビー

#### (1) 第47回全日本包装技術研究大会(西日本支部担当)への参加

11月19日(木)～20日(金) 福岡国際会議場 参加者243名

#### (2) 2010年賀詞交歓会(日本包装管理士会北海道支部と共催)

1月26日(火) 札幌全日空ホテル 参加者23名

### 2) 研修活動

#### (1) 通常総会特別講演

6月24日(水) 札幌すみれホテル 参加者46名

「記憶に残るブランドと商品デザイン」

サントリー(株) デザイン部長 加藤 芳夫 氏

### 3) 研究・懇話会

#### (1) 企業見学研究会(北海道生産性本部と共催)

9月17日(木) 参加者17名

①新日本製鐵(株)棒線事業部室蘭製鐵所

②明円工業(株)環境資源部苫小牧工場

#### (2) 包装懇話会(日本包装管理士会北海道支部と共催)

11月27日(金) 札幌すみれホテル 参加者53名

「カーボンフットプリント制度がもたらす包装の変化と今後」

日本テトラパック(株) コミュニケーション本部

マーケット・コミュニケーションマネージャー 丹羽 恭子 氏

「カーボンフットプリントの動向」

(社)産業環境管理協会 製品環境情報センター

エコリーフ事業室兼LCA開発推進部 小田 秀充 氏

(3) 新春研究会（日本包装管理士会北海道支部と共催）

1月26日（火） 札幌全日空ホテル 参加者23名

「お天気から見た環境問題・経済活動への影響」

NHK札幌放送局 気象フリーキャスター 菅井 貴子 氏

#### 4) 協力活動

(1) 日本包装管理士会北海道支部への協力（共催事業の実施）

(2) 食品産業界との交流

①北海道食品安全協議会委員：運営委員長就任

②北海道食品産業振興会議委員：運営委員長就任

(3) 包装技術相談

(4) 環境道民会議へ団体として参加

# 平成21年度東北支部事業報告

## 第1 諸会議

1) 第27回東北支部通常総会	6月10日(木)	江陽グランドホテル
2) 第1回東北支部理事会	6月10日(木)	江陽グランドホテル
3) 第1回運営委員会	4月22日(水)	仙台商工会議所会館
第2回運営委員会	5月15日(金)	仙台商工会議所会館
第3回運営委員会	11月9日(金)	仙台商工会議所会館
4) 第94回全国支部連絡会	5月7日(月)	JPI本部会議室
第95回全国支部連絡会	11月19日(木)	福岡国際会議場会議室

## 第2 事業

### 1) 研究会活動

#### (1) 特別講演会(東北生産性本部、東北IE協会と共催)

5月27日(水) 仙台商工会議所会館 参加者62名

「能のある空間」

能楽師 山中 牙晶 氏

#### (2) 包装研究会

第1回 9月25日(火) 仙台商工会議所会館 参加者32名

「Cフルーツ段ボールの物性とメリット」

レンゴー(株) パッケージ・デザイン部パッケージ開発センター課長代理 古田 拓 氏

第2回 1月28日(木) 仙台商工会議所会館 参加者22名

「物流分野における環境負荷低減とその事例」

(株)ロジスティクス革新パートナーズ 代表取締役

リコーロジスティクス(株) クオリティ改革アドバイザー 菅田 勝 氏

「欧州REACH規制の対応のために」

東北リコー(株) 生産技術本部生産事業統括センター室長 佐藤 正 氏

#### (3) 東北支部包装技術研究発表大会

11月9日(月) 仙台商工会議所会館 参加者39名

「丸餅用三方シール袋の包装改善」

福助工業(株) 仙台営業所 石井 秀樹 氏

「紙器工程における窓貼用フィルム片混入対策」

凸版印刷(株) 生活環境製造事業部 菅原 亮 氏

「マグロのフィルム改善について」

(株)高速 郡山営業所 上遠野 学 氏

#### (4) 第47回全日本包装技術研究大会(西日本支部担当)への参加

11月19日(木)～20日(金) 福岡国際会議場 参加者243名

## 2) 研修活動

### (1) 第18回段ボール包装基礎セミナー

8月10日(月)～11日(火) 仙台商工会議所会館 参加者3名

<講師>日本包装管理士会 東北支部副支部長 斎藤 昇 氏

### (2) 第44期包装管理士講座 6月～9月

東北支部からの受講者12名 合格者17名(前期修了者含む)

合格証書授与式: 11月9日(月) 仙台商工会議所会館 参加者36名

### (3) 新包装管理士を囲む会

11月9日(月) 仙台商工会議所会館 参加者25名

## 3) 経験交流活動

### (1) 平成22年新年名刺交換会

1月13日(火) 江陽グランドホテル 参加者80名